

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	堺市役所			代表者名	清松 奈央
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	ICTイノベーション推進室	連絡先電話番号	072-228-7264
担当者役職	一般職員	担当者氏名	清松 奈央	連絡先E-mail	
住所	590-0078 大阪府堺市堺区南瓦町3番1号				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	デジタル人材育成方針策定
概要	堺市のデジタル人材育成方針の策定に向けて、どのような点に留意したらよいか、他都市事例のご紹介なども含め、ご助言をお願いしたい。		
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成）		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	310L	令和8年2月9日	支援・助言	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和8年1月22日	支援・助言(オンライン)	15時00分	16時10分	
			活動時間（分）	70	
2-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松崎 太亮
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	今回は、前回の意見を踏まえ、本市が人事部や行政部と協議した内容を共有し、本市が考えた今後の展開についてご意見をいただいた。アドバイザーからは神戸市の事例を基に具体的にどのように業務の見直しを進めたのかであったり、デジタル人材育成をOJTなどに落とし込むことの大切さについて、ご自身の経験をふまえた実践的で有用な助言をいただけたため。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	5人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	5	0	0	0

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	総務省が掲げるデジタル人材の育成方針の策定について、本市のICT戦略に基づきICTを活用した市民サービスの向上と行政運営の効率化を目標に、いかにデジタル人材を育成、配置するべきか、これまでの取組と合わせて具体的な方向性について課題がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	本方針の策定により、本市がICTを使いこなす自治体に変革することがめざす成果であり、堺市ICT戦略の目標である市民サービスの向上と行政運営の効率化を実現したい。本方針では、本市職員に必要なデジタルスキルや知識を階層別、業務別に示すなど具体化することで職員の取組意欲につなげたい。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	神戸市でのご経験をふまえ、EBPMを実施することで必要なデジタルツールを所管課が理解し取り組ませることが必要である。EBPMを実施するために、デジタルスキルの向上、データを活用する環境、ルールの策定の3点を進めていくことが大切である。意欲の高い人や若い人材へのアプローチから始めていくことで、デジタルツールの活用の輪が広がり、全体的な職員のリテラシー向上につながる。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	EBPMや業務の効率化など、実践的な経験を積むためには、環境の整備とタッチポイントの設定、データの整理をしておくことが大切であるとわかった。関係部局との認識を合わせながら方針を策定するとともに、実際の現場の声を聞きながら課題解決のための環境を整えることを進めていく。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 関係各位との調整中であり、途中段階のため成果物なし。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 内部で進めていく事業であり、アンケートを実施する内容がないため。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他 ・市内の他部局とも連携してどのような人材が必要なかの認識合わせを行い、各担当の役割を設定する。 ・具体的な課題を洗い出し、必要な環境の整備を行う。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	本方針の策定し、職員がデジタル技術を効果的に活用できる体制を整え、行政サービスの質と効率を向上させることをめざす。	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可

掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

